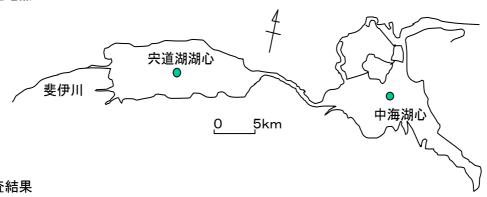


平成19年2月発行 [お問い合わせ先]島根県環境生活部環境政策課 水環境グループ(電話: 0852-22-5562)

平成19年1月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点



## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成13年度~17年度)の同月と比べると、COD(化学的酸素要求量)は平均値と同じ、全窒素は平均値より低く、全りんは平均値より高い濃度でした。
- (2) 中海湖心はCODは平均値とほぼ同じ、全窒素は過去5年間の同月で最も低く、全りん は平均値よりも低い濃度でした。

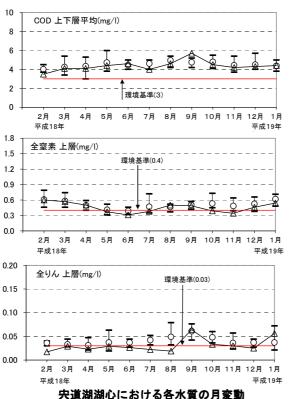
	単位		宍道湖			中海			[参考]*平成17年度平均	
項目		環境基準		(湖心)			(湖心)		宍道湖	中海
		(湖沼AⅢ類型)	11月	12月	1月	11月	12月	1月	(湖心)	(湖心)
水温(上層)	°C	_	18.4	9.0	5.7	18.4	10.3	8.2	_	_
pH(上層)	-	6.5 <b>~</b> 8.5	8.0	8.0	7.7	8.4	8.3	8.1	_	-
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.2	4.3	4.4	4.2	5.1	4.1	4.4	3.8
SS(上層)	mg/l	5以下	3	3	8	1	2	5	5	3
DO(上層)	mg/l	7. 5以上	9.0	10	12	8.8	10	11	9.8	9.7
DO(下層)	mg/l	7. 5以上	2.3	10	11	1.2	4.3	8.2	8.0	4.8
全窒素(上層)	mg/l	0. 4以下	0.34	0.46	0.54	0.27	0.39	0.38	0.55	0.42
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.030	0.025	0.056	0.035	0.031	0.024	0.036	0.034
CI(上層)	mg/l	-	1800	2700	3100	10000	10000	11000	2400	9000
CI(下層)	mg/l	1	2600	2700	3300	15000	13000	13000	2800	15000
クロロフィルa(上層)	$\mu  \mathrm{g/l}$	_	9.9	19	8.2	6.1	16	7.9	18	11

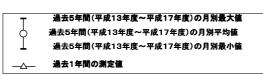
<sup>\*</sup> 平成17年度公共用水域水質測定結果より

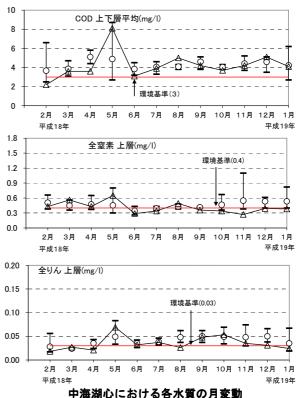
☑ 輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載!)

http://www.pref.shimane.lg.jp/life/kankyo/kankyo/shinjiko\_nakaumi/









## ゚ッ゚~ 今月の数字 ~

## 651点/339人

ラムサール条約登録によって「世界的に重要な湿地」と認められた中海と宍道湖の自然の豊かさや素晴らしさを広く伝えるとともに、両湖への親しみを深めるため、島根・鳥取両県共同でシンボルマークの募集を行ったところ、全国**339人**の方からのべ**651点**の作品が寄せられ、右の図案がシンボルマークとして決定しました。

このシンボルマークは、緑豊かな大地(湿地)から夢多き未来へ 飛び立つ白鳥を中央に据え、両湖と白鳥を同じラインで結び一体感 を出しています。また、白鳥が少し振り向き加減なのは、北帰行す る白鳥の後ろ髪を引かれる思いを表現するとともに、県外で活躍し ている人たちがこの地に帰ってくるようにとのメッセージが込められています。



このシンボルマークに込められた思いを大切に、いつまでも世界に誇れる宍道湖・中海であるよう、世代を越えてみんなで「環境の保全」と「賢明な利用」を進めていくことが大切です。